

Public Information Furubira

広  
報

# ふるびら

2014(平成26年)

10月号

No.467



9月7日 幼児センター 運動会  
(撮影場所：みどり公園)

# 平成25年度決算も 財政健全化基準をクリア

平成19年に制定された『地方公共団体の財政の健全化に関する法律』では、町の財政状況を「実質赤字比率」「連結実質赤字比率」「実質公債費比率」「将来負担比率」の4つの健全化判断基準を用いて町民の皆さんにお知らせすることになっていきます。25年度の決算についてお知らせします。併せて公営企業の経営状況を表す「資金不足比率」についてもお知らせいたします。

健全化法では、比率を計算するにあたって一般会計だけでなく特別会計も合算して算出しなければいけません。仮に「早期健全化基準」及び「財政再生基準」を超過した場合には、財政健全化計画または財政再生計画を策定して、国の管理下で財政の再生を目指す必要があります。以下の文中では、わかりやすいように正式名ではありませんが、早期健全化基準を超過した場合を「イエローカード団体」、財政再生基準を超過した場合を「レッドカード団体」と表記します。

## 実質赤字比率（表1参照）

該当なし

税金や国から配分される普通交付税など毎年決まって入ってくる「通常の収入」に対する一般会計の「実質赤字」の割合を表す指標です。一般会計の収支は平成25年度も実質収支が黒字（表3参照）だったため、昨年引き続き比率の算出には該当しませんでした。

この比率が15%を超えるとイエローカード団体、20%を超えるとレッドカード団体になります。平成25年度の場合では、仮に実質赤字が3億1,200万円でイエローカー

表1 平成25年度決算に基づく健全化判断比率の状況

(単位:%)

	古平町の健全化判断比率		早期健全化基準 (イエローカード)	財政再生基準 (レッドカード)
	平成25年度 決算	平成24年度 決算		
実質赤字比率	—	—	15.0	20.0
連結実質赤字比率	—	—	20.0	30.0
実質公債費比率	6.3	6.1	25.0	35.0
将来負担比率	47.6	49.2	350.0	

※実質赤字比率、連結実質赤字比率については、収支が黒字のため算出されず「—」

※連結赤字比率の財政再生基準については、平成21年度決算までは40%以上、平成22年度決算は35%以上、平成23年度以降の決算からは30%以上となります。

ド団体、4億1,600万円であればレッドカード団体になっていました。

## 連結実質赤字比率（表1参照）

該当なし

「通常の収入」に対する全ての会計の実質赤字の割合を表す指標です。

古平町には、一般会計のほか5つの特別会計があり「国民健康保険特別会計」、「後期高齢者医療特別会計」、「簡易水道事業特別会計」、「公共下水道事業特別会計」、「介護保険サービス事業特別会計」がそれに当たります。国保会計、下水道会計は一般会計から赤字補てんをして収支の均衡を図った結果により、全6会計は実質収支は黒字で、平成25年度も引き続きこの指標には該当しませんでした。

この割合が20%を超えるとイエローカード団体、30%を超えるとレッドカード団体になります。平成25年度の場合では、仮に連結実質赤字額が4億1,600万円でイエローカード団体、6億2,300万円でレッドカード団体になっていました。

## 実質公債費比率（表1参照）

6.3%

「通常の収入」に対する全ての会計の「借入金の返済額」の割合を表

役場

「通常の収入」に対する一般会計が将来負担する実質的な負債（借入金の高、特別会計や一部事務組合等の借入金返済に充てるための繰出金や負担金の見込額、職員の退職手当支給見込額）から積立金などを差し引いた金額の割合を表す指標です。平成25年度の比率は47・6%で、退職手当負担見込額の減少により、昨年の49・2%に比べて1・6%減少しました。

この割合が350%を超えるとイエローカード団体になります。なお、レッドカード団体にはこの比率は用いられません。

47・6%

将来負担比率（表1参照）

「資金不足比率（表2参照）が、公営企業の経営状況を料金収入に對する資金不足の規模で表したものが「資金不足比率」です。この比率が高くなるほど、経営に問題等があると考えられます。

この割合が18%を超えると新たな借り入れ（地方債の発行）の際に段階的に制限を受けることになり、25%を超えるとイエローカード団体に、35%を超えるとレッドカード団体になります。

表2 平成25年度決算に基づく資金収支不足比率の状況

(単位: %)

	古平町の健全化判断比率		経営健全化基準
	平成25年度 決算	平成24年度 決算	
簡易水道事業	—	—	20.0
公共下水道事業	—	—	20.0

※収支が黒字のため算出されず「—」

■資金不足比率（表2参照）  
該当なし

公営企業の経営状況を料金収入に對する資金不足の規模で表したものが「資金不足比率」です。この比率が高くなるほど、経営に問題等があると考えられます。

古平町では水道会計と下水道会計が対象になります。資金不足が発生していないため、指標には該当しません。資金不足比率が20%を超えると、公営企業がイエローカード団体とみなされ、経営健全化計画を策定しなければいけません。

表3 平成25年度 古平町各会計歳入歳出決算額

(単位: 千円)

区分	歳入 決算額 A	歳出 決算額 B	歳入歳出 差引額 C (A - B)	翌年度に 繰り越す財源 D	実質収支 E (C - D)
一般会計	4,156,986	4,031,811	125,175	11,103	114,072
特別会計	国民健康保険事業	236,081	236,081	0	0
	後期高齢者医療	59,641	59,588	53	53
	簡易水道事業	183,557	183,557	0	0
	公共下水道事業	258,311	258,311	0	0
	介護保険サービス事業	54,464	37,178	17,286	17,286
合計	4,949,040	4,806,526	142,514	11,103	131,411

# 水産加工工業離職者の約半数が就業

## 水産加工工業離職者の動向調査アンケートを実施

古平町水産加工工業協同組合ほか7事業所の事業停止による離職者の動向を知るために、平成26年8月1日を基準日としてアンケート調査を行いました。

アンケートは古平福祉会サービス利用者25名を除く107名を対象に、全戸訪問による聞き取り調査を実施し、100名より回答が得られました。その結果をお知らせします。

### ■離職者総数

事業主から離職票の交付を受けた従業員は130名でした。このうち、古平福祉会のサービス利用者25名及び町外の離職者21名を除くと、町内の一般離職者は84名です。(表1参照)

表1 離職者総数

	総数	うち町内	うち町外
離職者数	153	132	21
事業主等	23	23	0
福祉会関係	25	25	0
従業者	105	84	21

表2 離職者の状況

		20~30代	40~50代	60~70代	計	備考	
男	離職者数	4	4		8		
	再就職希望	無	0	0	0		
		有	4	4		8	
	就業状況	就業	2	1		3	未就業者中1名生保
		未就業	2	3		5	
	未就業者比率	50.0	75.0		62.5	(未就業/就業希望有)	
女	離職者数	6	29	41	76		
	再就職希望	無	0	0	15	15	
		有	6	29	26	61	
	就業状況	就業	4	21	10	35	
		未就業	2	8	16	26	
	未就業者比率	33.3	27.6	61.5	42.6	(未就業/就業希望有)	
計	離職者数	10	33	41	84		
	再就職希望	無	0	0	15	15	
		有	10	33	26	69	
	就業状況	就業	6	22	10	38	
		未就業	4	11	16	31	
	未就業者比率	40.0	33.3	61.5	44.9	(未就業/就業希望有)	

※加工協破産財団に雇用されている4名(男3名、女1名)は未就業に分類

表3 再就職の希望

	未就業者実数	希望業種(複数回答)				希望勤務地(複数回答)			
		水産加工	医療福祉	建設業	その他	古平町	積丹町	余市町	その他(北後志どこでも)
男	5	3	2	3	3	2	2	2	1
女	26	22	3	0	7	27	5	7	3
計	31	25	5	3	10	29	7	9	4

表4 就職者の状況

	就職者実数	業種				勤務地		
		水産加工	医療福祉	建設業	その他	古平町	積丹町	余市町
男	3	2		1		3		
女	35	26	5		4	29	1	5
計	38	28	5	1	4	32	1	5

※その他：地方公務1、飲食業1、浴場業2

表5 古平福祉会サービス利用者の状況

区分	サービス支給決定(援護)市町村		住居		日中活動			一般就労再掲				
	町村区分	人数	生活寮	グループホーム	自立支援給付		一般就労	業種			勤務地	
					就労継続支援B型	就労移行支援		水産加工	農業	自動車整備	古平町	その他
離職前	古平町	12	3	9	—	—	12	12			12	
	その他	13	1	12	—	—	13	13			13	
	計	25	4	21	—	—	25	25			25	
8月1日現在	古平町	12	2	10	7	1	4	1	2	1	1	3
	その他	13	1	12	9	1	3	1	2			3
	計	25	3	22	16	2	7	2	4	1	1	6

### ■離職者の状況

離職者84名中、再就職を希望する方が69名で、そのうち38名は就業しています。60代以上の女性41名のうち15名は再就職を希望しておらず、50代以下の方は男女とも全員再就職を希望しています。就職した方は、男性では20~40代、女性では40~50代が多数を占めています。(表2参照)

### ■就職者の状況

事業を継続している町内の水産加工工場が離職者を多数雇用していることがうかがわれます。(表4参照)

### ■古平福祉会関係

離職者25名のうち、一般就労をしているのは7名です。2名の方が就

### ■再就職の希望

表3は、再就職を望んでいるが、現在未就業の31名に対する調査結果です。古平町での水産加工業への従事希望が圧倒的に多い状況です。(表3参照)

### 照)

労移行支援のサービス支給決定を受け、福祉会の支援のもとに一般就労を目指して職場実習や適応訓練を行っています。16名の方は就労継続支援B型のサービス支給決定を受け、「きょうどう」「みつくすべじた」で就労訓練をしています。(表5参照)

# 秋はヒグマに注意

○秋のヒグマ注意特別期間  
9月6日(土)～11月3日(月)

○あなたが被害に遭わないために  
・事前にヒグマの出没情報を確認する

- ・一人では野山に入らない
- ・野山では音を出しながら歩く
- ・薄暗いときには行動しない
- ・フンや足跡を見たら引き返す
- ・食べ物やゴミは必ず持ち帰る

○今年度の古平町においてのヒグマ

## 目撃情報

- ・4月24日 沖町で足跡発見
- ・8月22日 太陽農場旧温泉付近足跡発見

秋になると山菜採り等で野山に入る機会が増えることが予想されます。野山に入る際は細心の注意を払ってください。

## ◇お問合せ先

後志総合振興局 環境生活課  
☎0136-23-1354  
役場 産業課 農政係  
☎42-2181(内線53)

# 土砂災害危険箇署の緊急周知について

8月8日に広島県で、8月24日に北海道礼文島で発生した土砂災害など、全国で相次いで大規模な土砂災害や豪雨災害が発生しています。

古平町では、今年4月に「防災ハンドブック」を作成配布していますが、このような多発する土砂災害に備えるため、全国一斉で土砂災害危険箇所の緊急周知を行うこととなりました。

土砂災害から身を守るためには、日頃の備えと早めの避難が大切です。「防災ハンドブック」で、自宅周辺の危険箇所や避難場所、避難経路などをもう一度確認しましょう。

なお、町では大雨警報が発令された場合等には、職員が出動し警戒態勢をとり、気象情報や降水量などの情報収集を行い万が一の事態に備えています。

□防災ハンドブックは古平町のホームページからも確認できます。

[http://www.town.furubira.lg.jp/category/hazardmap.php?category\\_id=4](http://www.town.furubira.lg.jp/category/hazardmap.php?category_id=4)

## ◇お問い合わせ先

役場 総務課 防災対策係  
☎42-2181(内線27)

# 古平町の環境放射線の測定結果

「泊発電所周辺の安全確認等に関する協定書」に基づき、平成25年4月から環境放射線の測定を北海道と北海道電力株が実施しています。平成25年度分の古平町の空間放射線及び環境試料中の放射線の測定結果は次のとおりです。

## ◆空間放射線

私たちが住む空間にはどこにでも自然由来、人工由来を問わず放射線が飛んでいます。これらのことを「空間放射線」と呼んでいます。通常、空間放射線等の測定値のほとんどは、自然界からの放射線によるものです。

文化会館前のモニタリングポストで測定された、放射線量率(1時間当たりの放射線量)の測定結果は次のとおりです。

1時間あたりの線量率(各月の平均)  
単位:nGy/h(ナノグレイ毎時)

4月	5月	6月
29	31	30
7月	8月	9月
30	31	31
10月	11月	12月
31	34	30
1月	2月	3月
25	20	19

## ◆環境試料中の放射能

古平町で漁獲された水産物と収穫された農作物中の放射線の測定結果は次のとおりで、人工核種は検出されませんでした。

※人工核種とは、原子力施設等で人工的に作られた原子核のことです。

試料名	採取時期	測定結果
えび	6月	検出されず
ほっけ	6月	検出されず
たこ	11月	検出されず
いちご	7月	検出されず
ばれいしょ	9月	検出されず
水道水	2月	検出されず

この調査結果は、平成26年7月22日に開催された「泊発電所環境保全監視協議会技術部会」において、泊発電所に起因する周辺環境の異常は、認められなかったと評価されました。

# マスコミキャラクターデザイン募集

古平町商工会では、古平の良さを再発見し、古平町をより元気に、また町の魅力を広くPRするため、古平町マスコミキャラクターを制作します。古平町にふさわしいマスコミキャラクターのデザインをお待ちしています。

## ■作品のテーマ

- ・古平町らしさがあるもの
- ・古平町のPRができるもの
- ・古平町に活力と元気を与えるイメージのもの
- ・着ぐるみ作成可能なデザインで、個性的な動きを連想できるものなど

## ■募集期間

平成26年9月16日～10月31日

## ■応募資格

全国どなたでも※未成年者は保護者の承諾が必要です。

## ■応募条件

- ・応募は1人3点まで
- ・作品は返却しません
- ・作品の画材・色彩・技法は自由
- ・作品は自作で、未発表のオリジナルなものに限ります
- ・他のコンテスト等に入賞したことがない作品であること

## ■選考方法

なごい

選考委員会において優秀作品を選考後、古平町商工会役員及び古平町長、各町内団体長による投票により最優秀作品を決定します。

## ■発表及び賞金

町の広報誌、ホームページ等で公表します。

## ■最優秀作品 1点

賞金10万円及び古平町特産品詰合せ

## ■優秀作品 5点 古平町特産品詰合せ

## ■応募方法

応募用紙に必要な事項を記載のうえ、紙または、デジタルデータで、持参・郵送・Eメールで提出してください。※応募用紙・デザイン用紙は商工会で配布するほか、商工会HPからダウンロードできます。

詳しくは左の問い合わせ先までご連絡ください。

## ◇お申込み・お問い合わせ先

古平町商工会

「古平町マスコミキャラクター係」  
〒046-0112

古平郡古平町大字新地町7番地

TEL 0135-42-2377

Eメール furusho@rose.ocn.ne.jp

HP <http://www.shokokai.or.jp>

/01/014061s001/index.htm

# 15日間で400件の申し込み

## ふるさと納税に水産加工品贈呈

町外者から寄附を募る「ふるさと納税」で、1万円以上の寄附された人に町の特産品である水産加工品を贈る事業を9月1日から始めました。



特産品を贈るのは1万円以上の寄附をした人が対象で、5千円相当の「たらこ・辛子めんたいこ・味付け数の子セット」「ヒメマス詰合せギフト」「鮭トバ・醤油いくらセット」など町内5社の9品から選択でき、5万円以上寄附した人には2セットが贈られます。事業開始の1日には16件の申し込みがあり、15日現在396件と想定を超える申し込み件数となりました。

申し込みは、町HPから直接できるほか、申込書に必要な事項記載のうえ電子メール、ファックスでも行えます。

## ◇お問い合わせ先

役場 総務課 総務係  
☎ 42-2181

HP <http://town.furubira.lg.jp/>

ふるさと納税とは、居住地以外の応援したい自治体に寄附をする一定の税控除を受けられる制度です。

「がんばろう！ふるびら特別対策事業」のひとつで、水産加工業振興のため地元特産品のPRと売り上げの増加を図ることが目的です。

# 町の発展に貢献した10人を表彰

## 開町記念日に表彰式が行われる

9月4日、文化会館で町の発展に寄与された功労者と功績者を表彰する「平成26年度古平町表彰式」が行われました。

同表彰式は、開町100年目にあたった昭和43年に「古平町表彰条例」が制定された以後、毎年開町記念日にあたる9月4日に行われています。

功労者は監査委員として12年以上職務に精励され今もお活躍されている長谷川浩作さんと、町長から表彰状と記念品が手渡されました。



また功績者は社会貢献賞3人、産業貢献賞6人でそれぞれ記念の盾が手渡され、表彰に併せて町に多額に寄付をしてくれた方に対する感謝状の贈呈も行われました。

功労者の長谷川浩作さんは「今後とも住みよい町づくりのために微力ながら尽くしてまいります」と話していました。

### 【功労者】

長谷川浩作さん

### 【功績者】 社会貢献賞

佐藤孝子さん

高野俊和さん

越善雅司さん

### 【功績者】 産業貢献賞

相内 弘さん

大島敏雄さん

堀川博行さん

木村洋幸さん

小澤静江さん

小野政雄さん

# 300人が小学校へ避難

## 第3回住民避難訓練（津波）を実施

日本海沿岸地域で地震が起きた際に発生が懸念される津波災害を減災させることを目的に、9月6日、住民避難訓練が行われました。

第3回目の開催となる今回は沖町、沢江町、浜町地区の11町内会を対象に、大津波警報が発令され6mの津波が来るという想定のもと、およそ300人の参加者は裏山や小学校などへそれぞれ歩いて避難しました。

訓練終了後、小学校で防災講習会が開かれ、町長は「自分の身は自分



沢江町裏山



文化会館



で守る。まずは逃げるのが大事です」と参加者に呼びかけました。

講習会では映像やクイズなどで津波災害について学び、講師の札幌管区気象台寺西調査官は「逃げる、隠れる、近づかない。自然災害に遭わないためにはこの3つが大切です」と話していました。

参加者の相良京子さん（旭町）は「訓練も講習会もためになり、参加してよかった」と話してくれました。

# お年寄りの長寿を祝う

## 敬老会 176人が参加



喜寿92人のうち代表4人に町長から特別記念品が贈呈されました。懇親会では、小学5〜6年生33人

による町伝統のたらつり節踊りや正調越後盆踊り保存会による舞踊、唄などが披露され、参加者は手拍子を打つなど楽しんでいました。米寿の記念品が贈られた保坂勝美さん（浜三）は「敬老会は毎年楽しみにしている。いつまでも長生きをして来年もまた参加したい」と話してくれました。

### 高齢者番付表

東

西

町内会名	年齢	氏名	番付	氏名	年齢	町内会名
沢江町	99	田澤正吉	横綱	小玉サヨ	99	旭町
旭町	98	朝倉愛子	張横	加藤定光	98	旭町
港町	97	逸見ツネ	大関	高野富美	97	浜五
旭町	97	若松ふじ糸	張大	池内富美	96	浜三
浜三	96	松井みね	関脇	田口甫	96	沢江町
旭町	95	渡邊 静	小结	中野あき	95	清住
丸山町	95	小林きみ糸	前頭	成田キミ	95	浜五
港町	95	高橋ミナ	前頭二	小林ヒデ	95	浜三
浜三	94	山口悦子	前頭三	白岩シナ	94	入船町
銀座	94	青木スワ	前頭四	外崎キヨ	94	御崎町
新地町	94	山本アイ	前頭五	大堀イチ	94	浜三
丸山町	93	埜澤キミ	前頭六	大和田エイ	93	浜五
入船町	93	高谷達雄	前頭七	山崎ヤナ	93	丸山町
栄町	93	鎌田ヤヘ	前頭八	白岩フミ	93	本町
丸山町	93	大橋ユキ	前頭九	山貝保	93	本町
沖町	93	近江愛子	前頭十	高間フミ子	92	旭町
浜三	92	小野チヨ	前頭十一	松尾はな子	92	港町
丸山町	92	上田キヨ	前頭十二	外山キミエ	92	あけぼの
浜五	92	小野寺ハル	前頭十三	佐々木エキ	92	浜一
旭町	92	小野寺リツ	前頭十四	阿部愛	92	港町
栄町	92	澤口芳江	前頭十五	米田姫子	92	沖町
御崎町	92	中村ユキ	前頭十六	塩田テルエ	92	入船町
沢江町	92	辻田房枝	前頭十七	阿部ヨシエ	92	旭町
浜三	92	茂野マツ	前頭十八	久保田れい子	92	本町
沢江町	92	木村ヨツエ	前頭十九	本間鈴江	91	本町

※本番付表は平成26年9月10日現在に作成したものです  
 ※年齢は満年齢



本間町長から米寿・喜寿の特別記念品を代表して受け取る4人。右から、保坂勝美さん、安澤静子さん、角田京子さん、本間禮子さん



8/20 (水)

「30年ぶりに踊り楽しかった」～盆踊り大会

8月20日、地域福祉センター前駐車場で、町内にある高齢者関連の施設などが組織する古平町高齢者施設連絡協議会主催の「盆踊り大会」が行われました。大会は今年で2回目の開催で、施設の利用者やその職員、地域住民が大勢参加しました。

参加者は着物など様々な衣装を着て、古平正調越後盆踊り保存会による踊りや演奏の協力のもと、矢倉を囲んで楽しい時間を過ごしていました。

会場に飾られた提灯は福祉施設の入居者や利用者が作成したもので、提灯のデザイン賞や盆踊りのパフォーマンス賞の表彰も行われ、一般参加者でパフォーマンス賞を受賞した藤野ユミさん（浜三）は「30年ぶりに踊ってとても楽しかった。このよ  
うな賞ももらえてうれしい」と楽しそうに話してくれました。



8/23 (土)

「墓地清掃ボランティア」～れい明の里町内会

古平福祉会の知的障害者施設などで構成される「れい明の里町内会」が8月23日、浜町地区の墓地で、枯れた花や傷んだ供物等を片付ける清掃ボランティアを行いました。

同ボランティアはお盆が過ぎたこの時期に毎年行っており、今年で32回目です。

施設の利用者やその職員などおよそ50人が参加し、燃やせるごみと燃やせないごみに分別しながら、2時間かけて拾いました。

集めたごみは約200kgにもなりました。



9/7 (日)

「園児たちが元気いっぱい走り回る」～幼児センター 運動会

9月7日、みどり公園で、幼児センターみらいの運動会が開かれました。天候に恵まれ、父母のほか祖父父母や地域の人々など大勢の観客が集まり、58人の園児たちが元気いっぱい走り回る姿を見守っていました。

幼児センター宮田所長が「毎日、一生懸命練習してきました。お父さんお母さん、おじいちゃんおばあちゃんにかっこいいところをいっぱい見せてください」と呼びかけると、園児たちは大きな声で「はい！」と返事をしていました。

個人競技のかけっこや紅白に分かれての玉入れのほか、クラスごとに遊戯などが行われ、普段の練習の成果を父母たちに見せようと一糸懸命披露し、観客から大きな拍手が送られていました。



## 医療費受給者証の更新

重度心身障がい者、ひとり親家庭等医療費受給者証をお持ちの方は、現在利用している受給者証の有効期限が平成26年9月30日までとなっております。

○所得状況により負担区分が変更になりますので、前年中の所得判定をしたのち、新しい受給者証を9月末までに郵送いたします。

○平成26年1月1日以降に転入された方は、前住所地での所得課税証明書を出していただくことになります。

○10月になっても新しい受給者証が届かない場合は、お手数ですが担当までご連絡願います。

### ◇お問合せ先

役場 民生課 健康保険係  
☎42-2181 (内線39・57)



## 国や道などからのお知らせ

### 【在留関係諸申請について】

札幌入国管理局小樽港出張所は、組織改編により、10月6日(月)をもって廃止となり、札幌入国管理局小樽分室となります。

10月6日以降、小樽分室において取り扱える業務は、「入港船舶に係る出入国審査」のみとなり、在留資格変更許可申請、在留期間更新許可申請や永住許可申請等の在留関係諸申請に係る業務については、札幌入国管理局審査部門で取り扱うこととなります。

つきましては、小樽港出張所が担当していた地域にお住まいの外国籍の方に係る在留関係諸申請は、10月6日以降は札幌入国管理局審査部門へ申請されるようお願いいたします。

### ◇お問合せ先

札幌入国管理局審査部門  
札幌市中央区大通西12丁目  
札幌第3合同庁舎7階  
☎011-261-9658

### 【家庭で暮らせない子どもの支援を必要としています】

様々な事情により家庭で暮らせなくなった子どもたちは、全国で4万6千人います。こうした子ども

たちを、自分の家庭に迎え入れて育てる方を「里親」と言います。家庭的環境が子どもの養育に望ましいと言われており、ここ数十年で里親に委託されている子どもの数は2.6倍に増加しています。

しかし、中央児童相談所管内(石狩・後志管内)では里親登録数が多い地域と少ない地域があるため、管内各地に里親さんが増えていくことが望まれています。

「里親」は特別な方しかなれないわけではなく、実際にはどこにでもいる普通の家庭のお父さん、お母さんたちです。

里親さんに委託する子どもは、年齢、委託期間が様々ですが、里親さんのお仕事の状況や家庭のご事情、経験年数などを勘案し、里親さんにとって受け入れ可能な子どもを委託する方針です。

是非、里親として登録され、家庭で生活できない子どもたちの養育を担っていただければと思います。

### ◇お問合せ先

北海道中央児童相談所 担当 横堀  
札幌市中央区円山西町2-1-1  
☎011-631-0301

### 【不登校・青年期ひきこもりセミナーのご案内】

俱知安保健所では、不登校・ひきこもりの子どもをもつ家族が、不登校や青年期ひきこもりの理解を深めることにより、子どもへの適切な対応ができるようになることを目的として、セミナーを開催します。

講師は、小樽不登校・ひきこもり家族交流会代表鈴木祐子氏です。

○講演テーマ  
(仮題)「小樽不登校・ひきこもり家族交流会の活動を通して伝えたいこと」

○日時 平成26年10月14日(火)  
午後1時から

○場所 俱知安保健所余市支所会議室

○参加料 無料

○対象者 不登校やひきこもりの子どもをもつ家族及びその子どもや家族を支援している関係者

○申込期限 平成26年10月8日(水)

○申込・お問い合わせ先  
俱知安保健所健康推進課健康支援係

☎0136-23-1957

### 【自賠責があなたと家族を守ります】

交通事故による死傷者数は年々減少傾向にあるものの、平成25年の事故発生件数は約63万件、死傷者数は約79万人と、国民のだれもが交通事故の被害者にも加害者にもなり得る極めて深刻な状況となっています。

交通事故は車社会の負の部分であり、被害者にとっても加害者にとっても悲惨な結果をもたらすものです。自賠償保険・共済は、全てのクルマ・バイク1台ごとに加入が義務付けられており、加害者の賠償責任を担保することで、被害者の基本的な賠償を保障する制度であり、被害者の救済を目的としています。

一人ひとりが、より一層自賠償制度の役割や重要性、保険金・共済金の支払いの仕組みなどを十分に理解・認識することがとても大切です。自賠償保険・共済なしでの運行は法令違反ですのでご注意ください。

◇お問い合わせ先  
国土交通省北海道運輸局札幌運輸支局  
☎011-731-7167

【10月は「不正軽油防止強化月間」です】

「不正軽油」とは、軽油に灯油や重油など混ぜた「混和軽油」や軽油以外の石油製品を混ぜ合わせた「製造軽油」などをいいます。

不正軽油をトラックなどの燃料用として販売又は使用しますと軽油引取税の脱税行為となります。

また、これらの不正軽油は、排気ガスの中のPM（粒子状物質）やNOx（窒素酸化物）を増加させるため、

大気汚染の原因となり、自然環境に悪影響を及ぼします。

北海道では、10月を不正軽油防止強化月間」とし、不正軽油を「作らない」「売らない」「買わない」「使わない」を合い言葉に、不正軽油撲滅の取組みを強化します。

不正軽油に関する情報がありましたら次までご連絡ください。

◇お問い合わせ先  
不正軽油110番（通話料無料）  
☎0800-8002-110  
または、小樽道税事務所課税課  
☎0134-23-9492  
（内線216）

町職員の人事異動

□9月15日付 ※（ ）は前職

【建設水道課】

▼建設水道課長兼建設管理係長（建設水道課長） 本間好晴 ▼建設管理係（議会議務局総務係兼議事係） 野村忠弘

【議会議務局】

▼総務係長兼議事係長（教育委員会管理係長） 中村貴人 ▼議事事務局長（議会議務局長兼総務係長兼議事係長） 藤田克禎

【教育委員会】

▼管理係長（建設水道課建設管理係長） 布谷夏樹

子育て支援センター「きりんサークル」とは…

子育て支援センターでは、3歳児のお母さんたちが作るサークル「きりんサークル」が開かれています。

このサークルでは、活動内容を毎回、お母さんたちがやりたいことや子どもたちにさせたいことなど、担当保育士と話し合って決めており、親子クッキングや野菜の栽培・収穫、子育て支援センターから出て散歩や

浜遊びなど、いろいろな活動をとま

して親・子同士の交流を深めています。

時間：午前10時～午前11時30分  
で、月2回開催しており、昨年は年23回開催され、延べ476人（親171人、子ども305人）が利用しました。

是非、子育て支援センターを利用して親子の愛情を深めてください。

◇お問い合わせ

子育て支援センター 本間  
☎42-4151



野菜の栽培



親子クッキング

# 文化会館 図書室 新刊情報

- 北海道の病院 2014
- 北海道高校ガイドブック 2015 年度受検用
- クックパッドの秋レシピ
- 天皇と日本国憲法
- どの家にも怖いものはいる
- 山菜・野草の食いしん坊図鑑
- サラリーマン山崎シゲル
- 荒神
- 透明な迷宮
- 白連れんれん
- 目標を「達成する人」と「達成しない人」の習慣
- きみはほんとうにステキだね
- 心をつかむ極意
- 水軍遙かなり

- 北海道新聞社
- 北海道学力コンクール事務局
- 宝島社
- なかにし礼
- 三津田信三
- 松本則行
- 田中光
- 宮部みゆき
- 平野啓一郎
- 林真理子
- 嶋津良智
- 宮西達也
- 高橋滋
- 加藤廣
- ほか

文化会館図書室に40冊新しい本が入りました!!



貸出日 月～金曜日  
(祝・祭日を除く)

- ・ 時間 10:00～17:00
- ・ 冊数 1人5冊まで
- ・ 期間 2週間
- ・ お問い合わせ  
町教育委員会 (42-2590)

— お知らせ —

新刊の購入に合わせて文化会館の図書とB & G海洋センターの図書の入れ替えを行いました。

新刊の購入は年に4回を計画しておりますので、3ヶ月に1回の割合で入れ替えを行う予定です。

皆様のご利用をお待ちしております。

## ☆新刊の中でおすすめの本を紹介します☆

《NHK連続テレビ小説マッサン関連本》

- 「リタとマッサン」 植松三十里
- 「マッサンとリタ」 川嶋康男
- 「望郷」 森瑤子



《第151回芥川賞受賞作品》

- 「春の庭」 柴崎友香



《人気シリーズ  
半沢直樹の最新作》

- 「銀翼のイカロス」 池井戸潤



《第151回直木賞受賞作品》

- 「破門」 黒川博行



# ふるびら 元気っ子

町内に住む満1歳になる子どもを紹介합니다。今月号は9月に誕生日を迎えた子どもです。



ゆうしん 高橋 雄芯 ちゃん  
9月8日生  
保護者 雄太さん 彩馨さん  
(浜一)  
(彩馨さんより)  
みんなから愛情たっぷりに愛される子に育ってほしい

## 小学校用教科用図書の採択結果等の閲覧について

平成27年度から使用する小学校用教科用図書の採択について、北海道第4地区教科書採択教育委員会協議会（小樽市を除く後志管内19町村で構成）において決定しました。この採択に関する資料を閲覧することができまのでお知らせします。

- なお、閲覧する際には、閲覧簿に閲覧日、氏名、住所等を記入していただきますのでご了承ください。
- また、資料の複写を希望される場合は、有料で写しを交付しますのでお申し出ください。
- 【閲覧期間】  
平成26年9月1日から平成31年3月31日まで  
午前9時から午後5時まで  
(土・日及び祝日を除く)
- 【閲覧場所】  
古平町教育委員会管理係  
(古平町文化会館内)
- 【閲覧資料】  
①協議会委員一覧  
②調査委員一覧  
③調査研究報告書  
④採択理由  
⑤採択結果  
⑥議事録
- ◇お問い合わせ先  
古平町教育委員会 管理係  
☎42-2590

## 新外国語指導助手 (ALT) ロバートさん



教育委員会  
外国語指導助手  
ロバート・アーセル  
カナダ出身

平成26年8月からカナダ出身のロバート・アーセルさんが外国語指導助手 (ALT) として、古平町の子どもたちに英語を教えています。

### ■ロバートさん自己紹介■

Hello everyone, my name is Robert Ursell. I come from Winnipeg, Manitoba, Canada. I went to university at the University of Winnipeg in Winnipeg. My major was English literature and my minor was Japanese (language). I also, studied children's books and picture books.

When I learned that I was going to live in Furubira, I was excited to live in such a small town. The town is so beautiful and I love the surrounding mountains. I cannot wait to join the badminton club at the Junior High School. Please say hello, whenever you see me. I love speaking English and Japanese, so please talk to me in either language. My Japanese is not very good, but I will try my best to understand you.

I will be working everyday to get better at Japanese and as an ALT. I hope I will make the town proud to have me as a resident and teacher. Thank you everyone for having me teach English to the children of Furubira.

皆さん、こんにちは。私の名前はロバート・アーセルです。カナダのマニトバ州ウィニベグ市から来ました。私はウィニベグにあるウィニベグ大学に通っていました。私は大学で主に英文学を専攻していましたが、その次に専攻していたのが日本語です。私も日本語を子ども向けの本や絵本で勉強していました。

私は古平で暮らすことがわかったときには、このような小さな町で暮らしていくことを心待ちしていました。古平の町はとても美しく、山々に囲まれたところが気に入っています。また、中学校のバドミントン部に早く参加したいと思っています。

どうか、私を見かけたらときはいつでも、こんにちは (Hello ハロー) と声をかけて下さい。私は英語と日本語を話すことが大好きですので、どちらでもいいので、どうぞ私に話しかけてください。私の日本語はそんなに上手ではありませんが、皆さんの言いたいことを理解するように頑張ります。

私はもっと日本語が上手になって、ALTとして日々働いていくつもりです。私は住人として先生として私を迎えてくれた古平の町の期待に応えるようにしたいと思います。古平の子ども達に英語を教えるために私を招いてくれたことに対して、皆さんに感謝しています。

# いきいき・ほのぼの文芸

## 古平町岬短歌会



軽快なりズムに合はせ体操す朝のひとときすつきり気分  
庭先のゆりの一本を移したり芯の太さは添木する程  
をちこちに雨水宿るさ緑の若草の野に白鷺めそぶ  
若き等の力と心集まりて古平祭りを更に盛り上げ  
二十一の蕾ふくらむカサブランカ縁取り赤く次々咲きぬ

金子寿子  
坂本信子  
鈴木時子  
田中香苗  
寺田カツ子

## 古平俳句会

荒涼の浜となりたる今朝の秋  
海よりの風に秋立つひびきあり  
渡辺嘉之

ばら咲きし植えし乙女の微笑深し  
朝顔や蔓は左に濃紫  
山口悦子

一雨に秋しのび寄る今朝の町  
白百合を手に語りかけ日を偲び  
高橋重子

初秋の河口に遊ぶ鴨かな  
長坂を越え来し夕の暮参かな  
山口哲

気の荒き漢の仰ぐ盆の月  
蝸や最終船の戻るころ  
室谷弘子

一坪の庭に朝顔みだれ咲く  
ふる里を一步もですに天の川  
仲谷比呂子



## 10月の休日当番病院

- ◆10月5日(日)  
林病院 (☎22-5188)
- ◆10月12日(日)  
池田内科クリニック (☎23-8811)
- ◆10月13日(月)  
よいち北川眼科医院 (☎22-1308)
- ◆10月19日(日)  
黒川町整形外科クリニック (☎22-2447)
- ◆10月26日(日)  
森内科胃腸科医院 (☎32-3455)

※当番医の診療時間は9時〜17時まで  
※夜間については余市協会の病院で急患  
に限り診療しております。

診療時間 午後6時〜翌日午前7時  
診療科目 内科、小児科、外科、  
整形外科



ご寄付いただき誠に  
ありがとうございました(敬称略)

### ◎物品

DVD付き絵本クロマメえほん 5冊  
キユウイフィルム代表 斉藤栄子(札幌市)  
吉田一穂 誌碑 他  
吉田 八 岑(神奈川県)

### ◎現金

30,000円  
中尾 祐次郎(兵庫県)  
10,000円  
矢野 俊 治(奈良県)  
200,000円  
張 江道 子(旭町)  
100,000円  
吉野 孝 雄(沢江町)  
100,000円  
原田 隆(神奈川県)

## 「冥福をお祈りいたします」

氏名	年齢	死去月日	町内
常本 利男さん	81歳	8・20	浜一
張江 芳満さん	86歳	8・22	旭町
金澤 キセさん	96歳	9・4	銀座
末政 才治さん	96歳	9・9	あけぼの
小川ハルエさん	89歳	9・9	旭町



## 町の人口と世帯数

	人口	世帯数	前月比
人口	3,425人	1,848世帯	(-7)
男	1,611人		(-3)
女	1,814人		(-4)
外国人	27人		(+1)
男	2人		(+1)
女	25人		(0)

(平成26年8月末日現在住民基本台帳人口)